

ミシガン州、オハイオ州における警察・消防への通報の際に日本語対応可能な都市

米国において警察・消防・救急隊への通報は「911」番となっており、通報の内容は各都市のコールセンターを通じて警察、消防、救急隊などへ連絡されます。通報する際には、努めて落ち着いて相手に正しく情報を伝えることが大切です。

① 自分の名前 My name is ...

② 事案の概要

There is a stranger in my house.	自宅に不審者がいます。
My one year old child is sick.	1歳になる子供が病気です。
Someone broke into my house.	自宅に泥棒が入りました。
I wan in a car accident.	交通事故に遭いました。

③ 自分の所在地・連絡先

My phone number is ...	私の電話番号は...
My address is / I am at ...	私の住所は / 私の現在地は

④ 日本語通訳の希望(可能な場合)

Japanese speaker, please.

コールセンターがある都市・地域によっては、通訳業者(Language Line社)を活用しており日本語通訳を介しての通話が可能な場合もあります。この場合は、通報を受けたコールセンターが日本語の通訳を取り次いでくれ、通訳者、コールセンター、通訳業者での三者通話となります。

ミシガン州で通訳業者(Language Line社)を活用している都市(2019年3月現在)

Ann Arbor, Battle Creek, Bloomfield, Bloomfield Hills, Brighton, Commerce Township, Detroit, East Lansing, Grand Rapids, Howell, Kalamazoo, Lansing, Livonia, Midland, Northville, Novi, Okemos, Plymouth, Rochester Hills, Royal Oak, South Lyon, Sterling Heights, Troy, Walled Lake, West Bloomfield, Wixom, Ypsilanti

オハイオ州で通訳業者(Language Line社)を活用している都市(2019年3月現在)

Ashland, Athens, Beaver Creek, Cincinnati, Cleveland, Columbus, Dayton, Dublin, Gahanna, Hilliard, Loveland, Marysville, Mason, Powell, Toledo, Troy, West Chester, Westerville